

さがけん きやまちょう

# 佐賀県基山町の 地域おこし協力隊になろう!



2018.  
2.22 thu.  
イベント  
開催決定!

自分のアイデアやスキルを活かして、全国各地で活躍している「地域おこし協力隊」。ここ基山町でも3名の若者が活動中! 都会では味わえない生活を満喫する地域おこし協力隊の活動をご紹介します。



博多から22分、人や自然と  
触れ合うスローライフ

「佐賀県基山町」は、古くから交通の要衝で、1350年前には大宰府防衛のため基山には日本最古の朝鮮式山城「基肆城」が築かれ、麓には、万葉集に詠まれた古代官道の城の山道があり、山道は、長崎街道、国道3号線・九州自動車道と姿を変えながら、人や文化の交流が盛んな地域として栄えた。

人口約1万8000人の町は、豊かな自然に囲まれながら、日常生活に必要なスーパーや商店街も揃い、九州の玄関口である博多駅まで最速22分。都会でのショッピングやグルメ、田舎暮らしとレジャーどちらも満喫できる。また、基山町のシンボル、基山で行われる草スキー世界大会などスポーツ・文化活動も盛んで、子どもからお年寄りまで、地元の人とのあたたかい触れ合いが、初めての移住生活をより一層楽しくしてくれる。

ほどよく都会に近く、楽しめとやりがいがある基山町の地域おこし協力隊の一員に、あなたも応募してみてください!

1.開祖1300年の「大興善寺」は「つつじ寺」として親しまれ、「恋人の聖地」にも認定され、婚活イベントも行われる。2.オーストラリア原産の大型の鳥「エミュー」とのふれあいま基山ならではの。3.1350年前に築造された日本最古の朝鮮式山城「基肆(さい)城」。4.まさに草の根交流「草スキー世界大会」。5.東京から移住した協力隊員岩永紹さん。6.大阪から移住した協力隊員橋本高志さん。